



平成 20 年 11 月 27 日

上場会社名 株式会社 滋賀銀行
 代表者名 取締役頭取 大道良夫
 (コード番号 8366 東証・大証第1部)
 問合せ先 総合企画部 今井信一郎
 主計室長
 (TEL. 077-521-2205)

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成 21 年 3 月期第 2 四半期決算短信」等の一部訂正に関するお知らせ

平成20年11月14日公表の「平成21年3月期第2四半期決算短信」及び「平成20年度第2四半期決算説明資料」の記載事項について一部訂正がありましたのでお知らせいたします。なお訂正箇所には下線を付しております。

1. 訂正の理由

平成 20 年 11 月 18 日付にて公表いたしました「債権の取立不能又は取立遅延のおそれに関するお知らせ」の通り、11 月 17 日付で当行取引先である株式会社環商事が天津地方裁判所より破産手続開始の決定を受けました。本破産に伴う必要な処理を平成 21 年 3 月期第 3 四半期決算にて行う旨記載しましたが、会計監査人と協議の結果、同第 2 四半期にて処理を行うことと致しました。株式会社環商事等に対する債権について追加引当処理を行った額は 986 百万円（うち当行単体は 689 百万円）であります。なお、平成 21 年 3 月期（通期）の業績予想については、連結・単体とも変更はありません。

2. 訂正箇所

平成21年3月期第2四半期決算短信

1. 平成21年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

[P 1]

(1) 連結経営成績

【訂正前】

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 9 月中間期	49,671	△4.2	<u>2,486</u>	<u>△73.7</u>	<u>988</u>	<u>△72.7</u>
19 年 9 月中間期	51,836	8.3	9,466	12.4	3,626	△23.7
	1 株当たり中間純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 中間純利益			
	円 銭		円 銭			
20 年 9 月中間期	<u>3.74</u>		—			
19 年 9 月中間期	13.72		—			

【訂正後】

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	49,671	△4.2	<u>1,500</u>	<u>△84.2</u>	<u>532</u>	<u>△85.3</u>
19年9月中間期	51,836	8.3	9,466	12.4	3,626	△23.7

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
20年9月中間期	<u>2.01</u>	—
19年9月中間期	13.72	—

(2) 連結財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	連結自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	<u>4,090,169</u>	<u>236,716</u>	5.2	<u>810.77</u>	9.93
20年3月期	4,115,109	256,868	5.7	887.15	11.16

(参考) 自己資本 20年9月中間期 214,141百万円 20年3月期 234,425百万円

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	連結自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	<u>4,089,585</u>	<u>236,133</u>	5.2	<u>809.04</u>	9.93
20年3月期	4,115,109	256,868	5.7	887.15	11.16

(参考) 自己資本 20年9月中間期 213,685百万円 20年3月期 234,425百万円

(個別業績の概要)

1. 平成21年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

[P 2]

(1) 個別経営成績

【訂正前】

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	45,031	△3.7	<u>1,300</u>	<u>△85.1</u>	<u>727</u>	<u>△78.8</u>
19年9月中間期	46,751	8.8	8,745	11.8	3,436	△25.4

	1株当たり中間純利益
	円 銭
20年9月中間期	<u>2.75</u>
19年9月中間期	13.00

【訂正後】

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年9月中間期	45,031	△3.7	<u>611</u>	<u>△93.0</u>	<u>316</u>	<u>△90.8</u>
19年9月中間期	46,751	8.8	8,745	11.8	3,436	△25.4

	1株当たり中間純利益
	円 銭
20年9月中間期	<u>1.20</u>
19年9月中間期	13.00

(2)個別財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	単体自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	<u>4,075,714</u>	<u>212,633</u>	5.2	<u>805.06</u>	<u>9.84</u>
20年3月期	4,098,454	233,174	5.7	882.41	11.14

(参考) 自己資本 20年9月中間期 212,633百万円 20年3月期 233,174百万円

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	単体自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
20年9月中間期	<u>4,075,303</u>	<u>212,222</u>	5.2	<u>803.50</u>	<u>9.85</u>
20年3月期	4,098,454	233,174	5.7	882.41	11.14

(参考) 自己資本 20年9月中間期 212,222百万円 20年3月期 233,174百万円

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報〔P3〕

【訂正前】

平成20年度上期のわが国経済は、原油等の原材料費の高騰や、米国に端を発した世界的な金融市場の混乱による株安進行及び円高の影響等から、景気の減速傾向が一段と強まりました。

このような経済環境のもと、当行グループは、新世紀第3次長期経営計画(期間：3年間、平成19年4月～平成22年3月)のメインテーマである「リスク管理の高度化による企業価値の向上」の実現に向け、「3つのC」+CSRの実践、すなわち①コンソリデーション(Consolidation：商品・サービスの向上、合理的かつ積極的なリスクテイク)、②クレジット・リスク(Credit Risk：信用リスク管理の高度化)、③コスト・コントロール(Cost Control：生産性の向上)を基本営業戦略として展開してまいりました。加えて、本長期経営計画のスタートにあわせて、新たな経営理念と位置づけた「CSR憲章」と「滋賀銀行の行動規範」を制定し、「地域社会」「役職員」「地球環境」との共存共栄を多面的に追求する態勢を整えました。

当第2四半期連結累計期間の経常利益は、有価証券利息配当金及び手数料収入の減少ならびに、与信コスト及び有価証券の減損処理の増加により、前年同四半期累計期間比6,980百万円減益の2,486百万円、中間純利益は同2,638百万円減益の988百万円となりました。

【訂正後】

平成20年度上期のわが国経済は、原油等の原材料費の高騰や、米国に端を発した世界的な金融市場の混乱による株安進行及び円高の影響等から、景気の減速傾向が一段と強まりました。

このような経済環境のもと、当行グループは、新世紀第3次長期経営計画(期間：3年間、平成19年4月～平成22年3月)のメインテーマである「リスク管理の高度化による企業価値の向上」の実現に向け、「3つのC」＋CSRの実践、すなわち①コンソリデーション(Consolidation：商品・サービスの向上、合理的かつ積極的なリスクテイク)、②クレジット・リスク(Credit Risk：信用リスク管理の高度化)、③コスト・コントロール(Cost Control：生産性の向上)を基本営業戦略として展開してまいりました。加えて、本長期経営計画のスタートにあわせて、新たな経営理念と位置づけた「CSR憲章」と「滋賀銀行の行動規範」を制定し、「地域社会」「役職員」「地球環境」との共存共栄を多面的に追求する態勢を整えました。

当第2四半期連結累計期間の経常利益は、有価証券利息配当金及び手数料収入の減少ならびに、与信コスト及び有価証券の減損処理の増加により、前年同四半期累計期間比7,966百万円減益の1,500百万円、中間純利益は同3,094百万円減益の532百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報〔P3〕

【訂正前】

当第2四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、総資産は4兆901億円(前連結会計年度末比249億円減少)、純資産は2,367億円(同201億円減少)となりました。

主要な勘定残高は、預金等(譲渡性預金を含む)が3兆6,962億円(同12億円増加)となる一方で、貸出金は個人ローン及び事業性貸出が堅調に増加し2兆5,779億円(同266億円増加)となりました。

【訂正後】

当第2四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、総資産は4兆895億円(前連結会計年度末比255億円減少)、純資産は2,361億円(同207億円減少)となりました。

主要な勘定残高は、預金等(譲渡性預金を含む)が3兆6,962億円(同12億円増加)となる一方で、貸出金は個人ローン及び事業性貸出が堅調に増加し2兆5,779億円(同266億円増加)となりました。

5. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表〔P 5〕

【訂正前】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部			
現金預け金	46,027	46,018	42,211
コールローン及び買入手形	86,834	56,894	103,465
買入金銭債権	21,571	20,974	22,501
商品有価証券	1,493	1,295	1,020
金銭の信託	14,307	11,693	11,965
有価証券	1,379,568	1,182,924	1,225,131
貸出金	2,485,389	2,577,999	2,551,368
外国為替	5,702	4,124	4,866
その他資産	23,854	92,111	53,196
有形固定資産	74,420	60,089	72,759
無形固定資産	8,425	7,133	9,625
繰延税金資産	476	22,359	8,446
支払承諾見返	36,444	33,993	35,150
貸倒引当金	△ 16,686	△ 27,440	△ 26,599
投資損失引当金	△ 22	△ 0	△ 0
資産の部合計	4,167,808	4,090,169	4,115,109
負債の部			
預金	3,564,947	3,590,289	3,595,050
譲渡性預金	124,706	105,992	100,005
コールマネー及び売渡手形	5,771	224	6,200
債券貸借取引受入担保金	42,679	15,110	24,335
借入金	22,835	18,006	16,305
外国為替	95	115	114
その他負債	39,959	67,787	59,675
退職給付引当金	7,456	8,637	7,984
役員退職慰労引当金	216	228	243
時効預金払戻引当金	707	556	661
利息返還損失引当金	135	91	113
その他の偶発損失引当金	901	1,047	988
繰延税金負債	19,809	-	-
再評価に係る繰延税金負債	11,414	11,356	11,381
負ののれん	44	14	29
支払承諾	36,444	33,993	35,150
負債の部合計	3,878,126	3,853,452	3,858,241
純資産の部			
資本金	33,076	33,076	33,076
資本剰余金	23,968	23,972	23,971
利益剰余金	139,390	138,553	138,614
自己株式	△ 689	△ 835	△ 748
株主資本合計	195,745	194,768	194,915
その他有価証券評価差額金	60,631	8,542	28,940
繰延ヘッジ損益	△ 2	0	△ 4
土地再評価差額金	10,620	10,830	10,573
評価・換算差額等合計	71,249	19,373	39,510
少数株主持分	22,686	22,575	22,442
純資産の部合計	289,682	236,716	256,868
負債及び純資産の部合計	4,167,808	4,090,169	4,115,109

【訂正後】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)	当中間連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部			
現金預け金	46,027	46,018	42,211
コールローン及び買入手形	86,834	56,894	103,465
買入金銭債権	21,571	20,974	22,501
商品有価証券	1,493	1,295	1,020
金銭の信託	14,307	11,693	11,965
有価証券	1,379,568	1,182,924	1,225,131
貸出金	2,485,389	2,577,999	2,551,368
外国為替	5,702	4,124	4,866
その他資産	23,854	92,111	53,196
有形固定資産	74,420	60,089	72,759
無形固定資産	8,425	7,133	9,625
繰延税金資産	476	22,762	8,446
支払承諾見返	36,444	33,993	35,150
貸倒引当金	△ 16,686	△ 28,426	△ 26,599
投資損失引当金	△ 22	△ 0	△ 0
資産の部合計	4,167,808	4,089,585	4,115,109
負債の部			
預金	3,564,947	3,590,289	3,595,050
譲渡性預金	124,706	105,992	100,005
コールマネー及び売渡手形	5,771	224	6,200
債券貸借取引受入担保金	42,679	15,110	24,335
借入金	22,835	18,006	16,305
外国為替	95	115	114
その他負債	39,959	67,787	59,675
退職給付引当金	7,456	8,637	7,984
役員退職慰労引当金	216	228	243
時効預金払戻引当金	707	556	661
利息返還損失引当金	135	91	113
その他の偶発損失引当金	901	1,047	988
繰延税金負債	19,809	-	-
再評価に係る繰延税金負債	11,414	11,356	11,381
負ののれん	44	14	29
支払承諾	36,444	33,993	35,150
負債の部合計	3,878,126	3,853,452	3,858,241
純資産の部			
資本金	33,076	33,076	33,076
資本剰余金	23,968	23,972	23,971
利益剰余金	139,390	138,096	138,614
自己株式	△ 689	△ 835	△ 748
株主資本合計	195,745	194,311	194,915
その他有価証券評価差額金	60,631	8,542	28,940
繰延ヘッジ損益	△ 2	0	△ 4
土地再評価差額金	10,620	10,830	10,573
評価・換算差額等合計	71,249	19,373	39,510
少数株主持分	22,686	22,447	22,442
純資産の部合計	289,682	236,133	256,868
負債及び純資産の部合計	4,167,808	4,089,585	4,115,109

(2) 中間連結損益計算書〔P 6〕

【訂正前】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月30日)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月31日)
経常収益	51,836	49,671	114,850
資金運用収益	37,445	35,819	73,591
(うち貸出金利息)	(25,308)	(26,138)	(51,315)
(うち有価証券利息配当金)	(11,516)	(8,926)	(20,665)
役務取引等収益	7,214	6,560	13,460
その他業務収益	4,777	5,601	14,059
その他経常収益	2,399	1,690	13,739
経常費用	42,369	47,185	103,969
資金調達費用	7,405	6,946	14,673
(うち預金利息)	(5,408)	(5,998)	(11,377)
役務取引等費用	1,913	1,855	3,843
その他業務費用	5,824	6,831	19,064
営業経費	24,380	25,344	47,933
その他経常費用	2,845	<u>6,207</u>	18,454
経常利益	9,466	2,486	10,881
特別利益	1,641	655	1,408
固定資産処分益	-	-	0
償却債権取立益	787	616	1,408
貸倒引当金戻入益	853	-	-
その他の特別利益	0	39	-
特別損失	2,050	928	2,169
固定資産処分損	58	395	158
減損損失	1,991	339	2,010
リース会計基準変更処理損失	-	193	-
税金等調整前中間純利益	9,057	2,213	10,120
法人税、住民税及び事業税	4,241	315	12,715
法人税等調整額	924	<u>462</u>	△ 6,581
法人税等合計	-	<u>777</u>	-
少数株主利益	264	<u>446</u>	389
中間純利益	3,626	988	3,597

【訂正後】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
経常収益	51,836	49,671	114,850
資金運用収益	37,445	35,819	73,591
(うち貸出金利息)	(25,308)	(26,138)	(51,315)
(うち有価証券利息配当金)	(11,516)	(8,926)	(20,665)
役務取引等収益	7,214	6,560	13,460
その他業務収益	4,777	5,601	14,059
その他経常収益	2,399	1,690	13,739
経常費用	42,369	48,171	103,969
資金調達費用	7,405	6,946	14,673
(うち預金利息)	(5,408)	(5,998)	(11,377)
役務取引等費用	1,913	1,855	3,843
その他業務費用	5,824	6,831	19,064
営業経費	24,380	25,344	47,933
その他経常費用	2,845	7,193	18,454
経常利益	9,466	1,500	10,881
特別利益	1,641	655	1,408
固定資産処分益	-	-	0
償却債権取立益	787	616	1,408
貸倒引当金戻入益	853	-	-
その他の特別利益	0	39	-
特別損失	2,050	928	2,169
固定資産処分損	58	395	158
減損損失	1,991	339	2,010
リース会計基準変更処理損失	-	193	-
税金等調整前中間純利益	9,057	1,227	10,120
法人税、住民税及び事業税	4,241	315	12,715
法人税等調整額	924	60	△ 6,581
法人税等合計	-	375	-
少数株主利益	264	319	389
中間純利益	3,626	532	3,597

(3) 中間連結株主資本等変動計算書 [P 7 ~ 8]

【訂正前】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成19年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月 30 日)	前連結会計年度の連結 株主資本等変動計算書 (自 平成19年 4 月 1 日 至 平成20年 3 月 31 日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	33,076	33,076	33,076
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	-	-	-
当中間期末残高	33,076	33,076	33,076
資本剰余金			
前期末残高	23,966	23,971	23,966
当中間期変動額			
自己株式の処分	1	1	4
当中間期変動額合計	1	1	4
当中間期末残高	23,968	23,972	23,971
利益剰余金			
前期末残高	135,261	138,614	135,261
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,626	988	3,597
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	4,128	△ 61	3,353
当中間期末残高	139,390	138,553	138,614
自己株式			
前期末残高	△ 604	△ 748	△ 604
当中間期変動額			
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	7	16	31
当中間期変動額合計	△ 85	△ 86	△ 143
当中間期末残高	△ 689	△ 835	△ 748
株主資本合計			
前期末残高	191,700	194,915	191,700
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,626	988	3,597
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	9	17	35
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	4,045	△ 146	3,214
当中間期末残高	195,745	194,768	194,915
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	57,635	28,940	57,635
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2,996	△ 20,398	△ 28,694
当中間期変動額合計	2,996	△ 20,398	△ 28,694
当中間期末残高	60,631	8,542	28,940

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前連結会計年度の連結 株主資本等変動計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
繰延ヘッジ損益			
前期末残高	△ 7	△ 4	△ 7
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	4	4	3
当中間期変動額合計	4	4	3
当中間期末残高	△ 2	0	△ 4
土地再評価差額金			
前期末残高	11,915	10,573	11,915
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 1,294	257	△ 1,342
当中間期変動額合計	△ 1,294	257	△ 1,342
当中間期末残高	10,620	10,830	10,573
評価・換算差額等合計			
前期末残高	69,543	39,510	69,543
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,706	△ 20,136	△ 30,033
当中間期変動額合計	1,706	△ 20,136	△ 30,033
当中間期末残高	71,249	19,373	39,510
少数株主持分			
前期末残高	22,753	22,442	22,753
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 66	132	△ 310
当中間期変動額合計	△ 66	132	△ 310
当中間期末残高	22,686	22,575	22,442
純資産合計			
前期末残高	283,997	256,868	283,997
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,626	988	3,597
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	9	17	35
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,639	△ 20,004	△ 30,343
当中間期変動額合計	5,684	△ 20,151	△ 27,129
当中間期末残高	289,682	236,716	256,868

【訂正後】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前連結会計年度の連結 株主資本等変動計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	33,076	33,076	33,076
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	-	-	-
当中間期末残高	33,076	33,076	33,076
資本剰余金			
前期末残高	23,966	23,971	23,966
当中間期変動額			
自己株式の処分	1	1	4
当中間期変動額合計	1	1	4
当中間期末残高	23,968	23,972	23,971
利益剰余金			
前期末残高	135,261	138,614	135,261
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,626	532	3,597
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	4,128	△ 517	3,353
当中間期末残高	139,390	138,096	138,614
自己株式			
前期末残高	△ 604	△ 748	△ 604
当中間期変動額			
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	7	16	31
当中間期変動額合計	△ 85	△ 86	△ 143
当中間期末残高	△ 689	△ 835	△ 748
株主資本合計			
前期末残高	191,700	194,915	191,700
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,626	532	3,597
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	9	17	35
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	4,045	△ 603	3,214
当中間期末残高	195,745	194,311	194,915
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	57,635	28,940	57,635
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	2,996	△ 20,398	△ 28,694
当中間期変動額合計	2,996	△ 20,398	△ 28,694
当中間期末残高	60,631	8,542	28,940

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前連結会計年度の連結 株主資本等変動計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
繰延ヘッジ損益			
前期末残高	△ 7	△ 4	△ 7
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	4	4	3
当中間期変動額合計	4	4	3
当中間期末残高	△ 2	0	△ 4
土地再評価差額金			
前期末残高	11,915	10,573	11,915
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 1,294	257	△ 1,342
当中間期変動額合計	△ 1,294	257	△ 1,342
当中間期末残高	10,620	10,830	10,573
評価・換算差額等合計			
前期末残高	69,543	39,510	69,543
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,706	△ 20,136	△ 30,033
当中間期変動額合計	1,706	△ 20,136	△ 30,033
当中間期末残高	71,249	19,373	39,510
少数株主持分			
前期末残高	22,753	22,442	22,753
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 66	4	△ 310
当中間期変動額合計	△ 66	4	△ 310
当中間期末残高	22,686	22,447	22,442
純資産合計			
前期末残高	283,997	256,868	283,997
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,626	532	3,597
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	9	17	35
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,639	△ 20,131	△ 30,343
当中間期変動額合計	5,684	△ 20,734	△ 27,129
当中間期末残高	289,682	236,133	256,868

6. 中間財務諸表

(1) 中間貸借対照表〔P 9〕

【訂正前】

(単位：百万円)

	前中間会計期間末 (平成19年 9月30日)	当中間会計期間末 (平成20年 9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年 3月31日)
資産の部			
現金預け金	45,967	45,966	42,163
コールローン	86,834	56,894	103,465
買入金銭債権	21,571	20,974	22,501
商品有価証券	1,493	1,295	1,020
金銭の信託	14,290	11,693	11,951
有価証券	1,379,461	1,182,988	1,225,169
貸出金	2,492,148	2,585,533	2,558,984
外国為替	5,702	4,124	4,866
その他資産	14,896	70,286	43,139
有形固定資産	59,448	59,444	59,998
無形固定資産	8,386	7,050	7,965
繰延税金資産	-	<u>21,661</u>	7,771
支払承諾見返	36,444	33,993	35,150
貸倒引当金	△ 15,942	<u>△ 26,192</u>	△ 25,694
投資損失引当金	△ 0	△ 0	△ 0
資産の部合計	4,150,702	4,075,714	4,098,454
負債の部			
預金	3,569,467	3,596,474	3,599,460
譲渡性預金	124,706	105,992	100,005
コールマネー	5,771	224	6,200
債券貸借取引受入担保金	42,679	15,110	24,335
借入金	34,600	28,600	28,600
外国為替	95	115	114
その他負債	30,680	60,820	50,230
未払法人税等	-	121	-
その他の負債	-	60,699	-
退職給付引当金	7,394	8,569	7,919
役員退職慰労引当金	204	219	231
時効預金払戻引当金	707	556	661
その他の偶発損失引当金	901	1,047	988
繰延税金負債	19,809	-	-
再評価に係る繰延税金負債	11,414	11,356	11,381
支払承諾	36,444	33,993	35,150
負債の部合計	3,884,877	3,863,080	3,865,280
純資産の部			
資本金	33,076	33,076	33,076
資本剰余金	23,948	23,952	23,951
資本準備金	23,942	23,942	23,942
その他資本剰余金	5	10	8
利益剰余金	138,282	<u>137,077</u>	137,400
利益準備金	7,800	9,134	7,958
その他利益剰余金	130,481	<u>127,943</u>	129,441
固定資産圧縮積立金	363	307	307
別途積立金	123,532	125,532	123,532
繰越利益剰余金	6,585	<u>2,102</u>	5,601
自己株式	△ 689	△ 835	△ 748
株主資本合計	194,617	193,272	193,680
その他有価証券評価差額金	60,590	8,529	28,924
繰延ヘッジ損益	△ 2	0	△ 4
土地再評価差額金	10,620	10,830	10,573
評価・換算差額等合計	71,208	19,361	39,493
純資産の部合計	265,825	212,633	233,174
負債及び純資産の部合計	4,150,702	4,075,714	4,098,454

【訂正後】

(単位：百万円)

	前中間会計期間末 (平成19年9月30日)	当中間会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部			
現金預け金	45,967	45,966	42,163
コールローン	86,834	56,894	103,465
買入金銭債権	21,571	20,974	22,501
商品有価証券	1,493	1,295	1,020
金銭の信託	14,290	11,693	11,951
有価証券	1,379,461	1,182,988	1,225,169
貸出金	2,492,148	2,585,533	2,558,984
外国為替	5,702	4,124	4,866
その他資産	14,896	70,286	43,139
有形固定資産	59,448	59,444	59,998
無形固定資産	8,386	7,050	7,965
繰延税金資産	-	<u>21,940</u>	7,771
支払承諾見返	36,444	33,993	35,150
貸倒引当金	△ 15,942	<u>△ 26,882</u>	△ 25,694
投資損失引当金	△ 0	△ 0	△ 0
資産の部合計	4,150,702	4,075,303	4,098,454
負債の部			
預金	3,569,467	3,596,474	3,599,460
譲渡性預金	124,706	105,992	100,005
コールマネー	5,771	224	6,200
債券貸借取引受入担保金	42,679	15,110	24,335
借入金	34,600	28,600	28,600
外国為替	95	115	114
その他負債	30,680	60,820	50,230
未払法人税等	-	121	-
その他の負債	-	60,699	-
退職給付引当金	7,394	8,569	7,919
役員退職慰労引当金	204	219	231
時効預金払戻引当金	707	556	661
その他の偶発損失引当金	901	1,047	988
繰延税金負債	19,809	-	-
再評価に係る繰延税金負債	11,414	11,356	11,381
支払承諾	36,444	33,993	35,150
負債の部合計	3,884,877	3,863,080	3,865,280
純資産の部			
資本金	33,076	33,076	33,076
資本剰余金	23,948	23,952	23,951
資本準備金	23,942	23,942	23,942
その他資本剰余金	5	10	8
利益剰余金	138,282	<u>136,667</u>	137,400
利益準備金	7,800	9,134	7,958
その他利益剰余金	130,481	<u>127,532</u>	129,441
固定資産圧縮積立金	363	307	307
別途積立金	123,532	125,532	123,532
繰越利益剰余金	6,585	<u>1,691</u>	5,601
自己株式	△ 689	△ 835	△ 748
株主資本合計	194,617	192,861	193,680
その他有価証券評価差額金	60,590	8,529	28,924
繰延ヘッジ損益	△ 2	0	△ 4
土地再評価差額金	10,620	10,830	10,573
評価・換算差額等合計	71,208	19,361	39,493
純資産の部合計	265,825	212,222	233,174
負債及び純資産の部合計	4,150,702	4,075,303	4,098,454

(2) 中間損益計算書[P10]

【訂正前】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
経常収益	46,751	45,031	104,409
資金運用収益	37,327	35,727	73,357
(うち貸出金利息)	(25,198)	(26,050)	(51,103)
(うち有価証券利息配当金)	(11,508)	(8,923)	(20,643)
役務取引等収益	6,354	5,620	11,706
その他業務収益	731	2,023	5,685
その他経常収益	2,338	1,659	13,660
経常費用	38,005	43,730	94,290
資金調達費用	7,651	7,188	15,163
(うち預金利息)	(5,412)	(6,005)	(11,385)
役務取引等費用	2,038	2,015	4,102
その他業務費用	2,226	4,128	11,127
営業経費	23,466	24,446	46,150
その他経常費用	2,622	5,950	17,746
経常利益	8,745	1,300	10,119
特別利益	1,825	655	1,407
償却債権取立益	787	616	1,407
貸倒引当金戻入益	1,038	-	-
その他の特別利益	-	39	-
特別損失	2,050	734	2,168
固定資産処分損	58	395	158
減損損失	1,991	339	2,010
税引前中間純利益	8,520	1,221	9,358
法人税、住民税及び事業税	4,018	18	12,365
法人税等調整額	1,066	475	△ 6,307
法人税等合計	-	494	-
中間純利益	3,436	727	3,300

【訂正後】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
経常収益	46,751	45,031	104,409
資金運用収益	37,327	35,727	73,357
(うち貸出金利息)	(25,198)	(26,050)	(51,103)
(うち有価証券利息配当金)	(11,508)	(8,923)	(20,643)
役務取引等収益	6,354	5,620	11,706
その他業務収益	731	2,023	5,685
その他経常収益	2,338	1,659	13,660
経常費用	38,005	44,420	94,290
資金調達費用	7,651	7,188	15,163
(うち預金利息)	(5,412)	(6,005)	(11,385)
役務取引等費用	2,038	2,015	4,102
その他業務費用	2,226	4,128	11,127
営業経費	23,466	24,446	46,150
その他経常費用	2,622	6,640	17,746
経常利益	8,745	611	10,119
特別利益	1,825	655	1,407
償却債権取立益	787	616	1,407
貸倒引当金戻入益	1,038	-	-
その他の特別利益	-	39	-
特別損失	2,050	734	2,168
固定資産処分損	58	395	158
減損損失	1,991	339	2,010
税引前中間純利益	8,520	531	9,358
法人税、住民税及び事業税	4,018	18	12,365
法人税等調整額	1,066	196	△ 6,307
法人税等合計	-	215	-
中間純利益	3,436	316	3,300

(3) 中間株主資本等変動計算書 [P11~12]

【訂正前】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前事業年度の要約 株主資本等変動計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	33,076	33,076	33,076
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	-	-	-
当中間期末残高	33,076	33,076	33,076
資本剰余金			
資本準備金			
前期末残高	23,942	23,942	23,942
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	-	-	-
当中間期末残高	23,942	23,942	23,942
その他資本剰余金			
前期末残高	3	8	3
当中間期変動額			
自己株式の処分	1	1	4
当中間期変動額合計	1	1	4
当中間期末残高	5	10	8
資本剰余金合計			
前期末残高	23,946	23,951	23,946
当中間期変動額			
自己株式の処分	1	1	4
当中間期変動額合計	1	1	4
当中間期末残高	23,948	23,952	23,951
利益剰余金			
利益準備金			
前期末残高	7,641	7,958	7,641
当中間期変動額			
剰余金の配当	158	158	317
利益準備金の積立	-	1,017	-
当中間期変動額合計	158	1,175	317
当中間期末残高	7,800	9,134	7,958
その他利益剰余金			
前期末残高	126,702	129,441	126,702
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 951	△ 951	△ 1,903
利益準備金の積立	-	△ 1,017	-
中間純利益	3,436	727	3,300
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	3,779	△ 1,498	2,739
当中間期末残高	130,481	127,943	129,441
利益剰余金合計			
前期末残高	134,344	137,400	134,344
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
利益準備金の積立	-	-	-
中間純利益	3,436	727	3,300
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	3,938	△ 322	3,056
当中間期末残高	138,282	137,077	137,400

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前事業年度の要約 株主資本等変動計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
自己株式			
前期末残高	△ 604	△ 748	△ 604
当中間期変動額			
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	7	16	31
当中間期変動額合計	△ 85	△ 86	△ 143
当中間期末残高	△ 689	△ 835	△ 748
株主資本合計			
前期末残高	190,762	193,680	190,762
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,436	727	3,300
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	9	17	35
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	3,854	△ 408	2,917
当中間期末残高	194,617	193,272	193,680
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	57,584	28,924	57,584
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,006	△ 20,394	△ 28,659
当中間期変動額合計	3,006	△ 20,394	△ 28,659
当中間期末残高	60,590	8,529	28,924
繰延ヘッジ損益			
前期末残高	△ 7	△ 4	△ 7
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	4	4	3
当中間期変動額合計	4	4	3
当中間期末残高	△ 2	0	△ 4
土地再評価差額金			
前期末残高	11,915	10,573	11,915
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 1,294	257	△ 1,342
当中間期変動額合計	△ 1,294	257	△ 1,342
当中間期末残高	10,620	10,830	10,573
評価・換算差額等合計			
前期末残高	69,491	39,493	69,491
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,716	△ 20,132	△ 29,998
当中間期変動額合計	1,716	△ 20,132	△ 29,998
当中間期末残高	71,208	19,361	39,493
純資産合計			
前期末残高	260,254	233,174	260,254
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,436	727	3,300
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	9	17	35
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,716	△ 20,132	△ 29,998
当中間期変動額合計	5,571	△ 20,540	△ 27,080
当中間期末残高	265,825	212,633	233,174

【訂正後】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前事業年度の要約 株主資本等変動計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
株主資本			
資本金			
前期末残高	33,076	33,076	33,076
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	-	-	-
当中間期末残高	33,076	33,076	33,076
資本剰余金			
資本準備金			
前期末残高	23,942	23,942	23,942
当中間期変動額			
当中間期変動額合計	-	-	-
当中間期末残高	23,942	23,942	23,942
その他資本剰余金			
前期末残高	3	8	3
当中間期変動額			
自己株式の処分	1	1	4
当中間期変動額合計	1	1	4
当中間期末残高	5	10	8
資本剰余金合計			
前期末残高	23,946	23,951	23,946
当中間期変動額			
自己株式の処分	1	1	4
当中間期変動額合計	1	1	4
当中間期末残高	23,948	23,952	23,951
利益剰余金			
利益準備金			
前期末残高	7,641	7,958	7,641
当中間期変動額			
剰余金の配当	158	158	317
利益準備金の積立	-	1,017	-
当中間期変動額合計	158	1,175	317
当中間期末残高	7,800	9,134	7,958
その他利益剰余金			
前期末残高	126,702	129,441	126,702
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 951	△ 951	△ 1,903
利益準備金の積立	-	△ 1,017	-
中間純利益	3,436	316	3,300
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	3,779	△ 1,909	2,739
当中間期末残高	130,481	127,532	129,441
利益剰余金合計			
前期末残高	134,344	137,400	134,344
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
利益準備金の積立	-	-	-
中間純利益	3,436	316	3,300
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	3,938	△ 733	3,056
当中間期末残高	138,282	136,667	137,400

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月 30日)	当中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月 30日)	前事業年度の要約 株主資本等変動計算書 (自 平成19年 4月 1日 至 平成20年 3月 31日)
自己株式			
前期末残高	△ 604	△ 748	△ 604
当中間期変動額			
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	7	16	31
当中間期変動額合計	△ 85	△ 86	△ 143
当中間期末残高	△ 689	△ 835	△ 748
株主資本合計			
前期末残高	190,762	193,680	190,762
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,436	316	3,300
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	9	17	35
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
当中間期変動額合計	3,854	△ 818	2,917
当中間期末残高	194,617	192,861	193,680
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金			
前期末残高	57,584	28,924	57,584
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	3,006	△ 20,394	△ 28,659
当中間期変動額合計	3,006	△ 20,394	△ 28,659
当中間期末残高	60,590	8,529	28,924
繰延ヘッジ損益			
前期末残高	△ 7	△ 4	△ 7
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	4	4	3
当中間期変動額合計	4	4	3
当中間期末残高	△ 2	0	△ 4
土地再評価差額金			
前期末残高	11,915	10,573	11,915
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△ 1,294	257	△ 1,342
当中間期変動額合計	△ 1,294	257	△ 1,342
当中間期末残高	10,620	10,830	10,573
評価・換算差額等合計			
前期末残高	69,491	39,493	69,491
当中間期変動額			
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,716	△ 20,132	△ 29,998
当中間期変動額合計	1,716	△ 20,132	△ 29,998
当中間期末残高	71,208	19,361	39,493
純資産合計			
前期末残高	260,254	233,174	260,254
当中間期変動額			
剰余金の配当	△ 793	△ 792	△ 1,586
中間純利益	3,436	316	3,300
自己株式の取得	△ 92	△ 103	△ 174
自己株式の処分	9	17	35
土地再評価差額金の取崩	1,294	△ 257	1,342
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	1,716	△ 20,132	△ 29,998
当中間期変動額合計	5,571	△ 20,951	△ 27,080
当中間期末残高	265,825	212,222	233,174

平成20年度 第2四半期決算説明資料〔訂正箇所〕

平成20年11月14日付に公表いたしました「平成20年度 第2四半期決算説明資料」の訂正箇所は以下のとおりであります。(訂正箇所には下線を付しております。)

なお、下記に記載のページ番号は、平成20年11月14日付で開示した説明資料のページ番号です。

当第2四半期累計期間決算の特徴	1
平成20年度第2四半期累計期間(平成20年9月期)決算の概要	
4. 損益状況【単体】	6
5. 損益状況【連結】	8
10. ROE【単体】	10
11. 自己資本比率(国際統一基準)【単体】・【連結】	11
貸出金等の状況	
1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況【単体】・【連結】	12
2. 金融再生法開示債権の状況【単体】	13
3. 業種別貸出状況等	14
(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】	15
自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】	16

(P.1)

当第2四半期累計期間決算の特徴**貸出金利息は順調に増加するも国債等債券償却と与信コストの増加により前年同期比減益****【訂正前】**

貸出金利息は預金等利息の増加(前年同期比6億円増)を上回る伸び(同8億円増)となったものの、有価証券利息配当金が25億円の減少となったことを主因に資金利益は11億円の減少となりました。また、米国発の金融不安の影響による個人年金保険や投資信託販売不振に伴う手数料収益の減少、ならびに、国債等債券償却が28億円発生したことにより、業務粗利益全体では24億円の減少となりました。さらに、経費もIT関連の投資による物件費の増加を主因に7億円の増加となり、一般貸倒引当金繰入前の実質業務純益は32億円の減益となりました。

一方、当期の与信コスト(一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額-貸倒引当金戻入益)は48億円となり、前年同期の5億円に比べ42億円の増加となったことから、当第2四半期累計期間の経常利益は13億円で前年同期比74億円の減益、中間純利益も7億円と同27億円の減益となりました。

(億円)

	当第2四半期 累計期間実績	前中間期実績	前年同期比較
業務粗利益	300	325	24
[コア業務粗利益(債券関係損益を除く)]	[317]	[324]	[7]
資金利益	285	296	11
うち貸出金利息	260	251	8
うち有価証券利息配当金	89	115	25
うち預金等利息 ()	63	57	6
役務取引等利益	36	43	7
その他業務利益	21	14	6
[うち国債等債券償却]	[28]	[]	[28]
経費 ()	234	226	7
実質業務純益	66	98	32
一般貸倒引当金繰入額 [] ()	34		34
業務純益	31	98	67
[コア業務純益(債券関係損益を除く)]	[48]	[97]	[49]
臨時損益	18	11	7
うち株式関係損益	2	7	5
うち不良債権処理額 [] ()	13	16	2
経常利益	13	87	74
特別損益	0	2	1
うち貸倒引当金戻入益 []		10	10
うち減損損失 ()	3	19	16
税引前中間純利益	12	85	72
法人税、住民税及び事業税 ()	0	40	39
法人税等調整額 ()	4	10	5
中間純利益	7	34	27
与信コスト(+ -)	48	5	42
一般貸倒引当金繰入額	34		34
不良債権処理額	13	16	2
貸倒引当金戻入益		10	10

【訂正後】

貸出金利息は預金等利息の増加(前年同期比6億円増)を上回る伸び(同8億円増)となったものの、有価証券利息配当金が25億円の減少となったことを主因に資金利益は11億円の減少となりました。また、米国発の金融不安の影響による個人年金保険や投資信託販売不振に伴う手数料収益の減少、ならびに、国債等債券償却が28億円発生したことにより、業務粗利益全体では24億円の減少となりました。さらに、経費もIT関連の投資による物件費の増加を主因に7億円の増加となり、一般貸倒引当金繰入前の実質業務純益は32億円の減益となりました。

一方、当期の与信コスト(一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額-貸倒引当金戻入益)は55億円となり、前年同期の5億円に比べ49億円の増加となったことから、当第2四半期累計期間の経常利益は6億円で前年同期比81億円の減益、中間純利益も3億円と同31億円の減益となりました。

(億円)

	当第2四半期 累計期間実績	前中間期実績	前年同期比較
業務粗利益	300	325	24
【コア業務粗利益(債券関係損益を除く)】	[317]	[324]	[7]
資金利益	285	296	11
うち貸出金利息	260	251	8
うち有価証券利息配当金	89	115	25
うち預金等利息 ()	63	57	6
役務取引等利益	36	43	7
その他業務利益	21	14	6
【うち国債等債券償却】	[28]	[]	[28]
経費 ()	234	226	7
実質業務純益	66	98	32
一般貸倒引当金繰入額 [] ()	34		34
業務純益	31	98	67
【コア業務純益(債券関係損益を除く)】	[48]	[97]	[49]
臨時損益	<u>25</u>	11	<u>14</u>
うち株式関係損益	2	7	5
うち不良債権処理額 [] ()	<u>20</u>	16	<u>4</u>
経常利益	<u>6</u>	87	<u>81</u>
特別損益	0	2	1
うち貸倒引当金戻入益 []		10	10
うち減損損失 ()	3	19	16
税引前中間純利益	<u>5</u>	85	<u>79</u>
法人税、住民税及び事業税 ()	0	40	39
法人税等調整額 ()	<u>1</u>	10	<u>8</u>
中間純利益	<u>3</u>	34	<u>31</u>
与信コスト(+ -)	<u>55</u>	5	<u>49</u>
一般貸倒引当金繰入額	34		34
不良債権処理額	<u>20</u>	16	<u>4</u>
貸倒引当金戻入益		10	10

〔P.6〕

平成20年度第2四半期（平成20年9月期）決算の概要

4. 損益状況【単体】

【訂正前】

当行単体の当第2四半期累計期間の損益状況は次のとおりであります。

貸出金利息は順調に増加するも有価証券利息配当金の減少により資金利益は減少

貸出金利息は26,050百万円(前年同期比851百万円増加)と預金等利息の増加(同636百万円増)を上回り順調に増加したものの、有価証券利息配当金が同2,584百万円減少となったことを主因に、資金利益は28,557百万円と前年同期比1,135百万円の減少となりました。

金融市場の混乱による投資信託等の販売不振が響き役務取引等利益は減少

当第2四半期累計期間は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱による影響で投資信託や個人年金保険等の販売が大幅に落ち込み、役務取引等利益は前年同期比710百万円減少の3,604百万円となりました。

保有債券の減損処理によりその他業務利益も悪化

その他業務利益は、保有する債券(リーマンブラザーズの円建社債)の減損処理により債券関係損益が前年同期比1,732百万円の悪化となったことを主因に 2,105百万円となりました。

以上の結果、業務粗利益は30,057百万円で前年同期比2,457百万円の減少となりました。

経費はIT投資に伴う物件費を中心に増加

一方、経費は、新基幹系システムの稼働(平成20年1月)を主因とした物件費の増加(前年同期比688百万円増)を中心に前年同期比797百万円増加の23,450百万円となりました。

与信コストも増加

「問題は先送りしない」という方針のもと、厳正な自己査定を実施し不良債権の処理を進めた結果、当第2四半期累計期間の与信コスト(一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額 - 貸倒引当金戻入益)は4,846百万円となり、前年同期比4,258百万円の増加となりました。

経常利益・中間純利益ともに減益

これらの結果、当第2四半期累計期間の経常利益は1,300百万円と前年同期比7,445百万円の減益、中間純利益も同2,708百万円減益の727百万円となりました。

【 単 体 】

(単位：百万円)

項 番		20年9月期	19年9月期	
		当第2四半期 累計期間	19年9月期比較	前中間期
1	業 務 粗 利 益	30,057	2,457	32,514
2	コア業務粗利益(除く債券関係損益)	31,728	724	32,452
3	資 金 利 益	28,557	1,135	29,693
4	うち貸出金利息	26,050	851	25,198
5	うち有価証券利息配当金	8,923	2,584	11,508
6	うち預金等利息	6,371	636	5,735
7	役 務 取 引 等 利 益	3,604	710	4,315
8	そ の 他 業 務 利 益	2,105	610	1,494
9	(うち債券関係損益)	1,671	1,732	61
10	うち国内業務粗利益	31,492	143	31,348
11	コア業務粗利益(除く債券関係損益)	30,333	1,059	31,393
12	資 金 利 益	26,943	235	27,179
13	役 務 取 引 等 利 益	3,505	706	4,212
14	そ の 他 業 務 利 益	1,042	1,086	44
15	(うち債券関係損益)	1,158	1,203	44
16	経 費 (除 く 臨 時 費 用 分)	23,450	797	22,652
17	人 件 費	12,277	274	12,002
18	物 件 費	9,751	688	9,062
19	税 金	1,421	165	1,587
20	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,606	3,254	9,861
21	実質コア業務純益(除く債券関係損益)	8,277	1,522	9,799
22	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	3,464	3,464	
23	業 務 純 益	3,142	6,719	9,861
24	臨 時 損 益	1,841	725	1,115
25	不 良 債 権 処 理 額	1,382	244	1,626
26	貸 出 金 償 却	1,822	1,105	716
27	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	500	500	
28	特 定 海 外 債 権 引 当 勘 定 繰 入 額			
29	投 資 損 失 引 当 金 繰 入 額			
30	そ の 他 の 偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	58	842	901
31	債 権 売 却 損 等	1	7	8
32	株 式 等 関 係 損 益	204	571	776
33	そ の 他 臨 時 損 益	664	398	265
34	経 常 利 益	1,300	7,445	8,745
35	特 別 損 益	79	145	225
36	うち固定資産処分損益	395	336	58
37	固 定 資 産 処 分 益			
38	固 定 資 産 処 分 損	395	336	58
39	うち減損損失	339	1,652	1,991
40	うち償却債権取立益	616	170	787
41	うち貸倒引当金戻入益		1,038	1,038
42	一 般 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		1,252	1,252
43	個 別 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		213	213
44	税 引 前 中 間 純 利 益	1,221	7,299	8,520
45	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	18	3,999	4,018
46	法 人 税 等 調 整 額	475	591	1,066
47	中 間 純 利 益	727	2,708	3,436
48	与信コスト(貸倒償却引当費用) [22+25-42-43]	4,846	4,258	588

(注) 欄外注記については変更ないため記載を省略しております。

【訂正後】

当行単体の当第2四半期累計期間の損益状況は次のとおりであります。

貸出金利息は順調に増加するも有価証券利息配当金の減少により資金利益は減少

貸出金利息は26,050百万円(前年同期比851百万円増加)と預金等利息の増加(同636百万円増)を上回り順調に増加したものの、有価証券利息配当金が同2,584百万円減少となったことを主因に、資金利益は28,557百万円と前年同期比1,135百万円の減少となりました。

金融市場の混乱による投資信託等の販売不振が響き役務取引等利益は減少

当第2四半期累計期間は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱による影響で投資信託や個人年金保険等の販売が大幅に落ち込み、役務取引等利益は前年同期比710百万円減少の3,604百万円となりました。

保有債券の減損処理によりその他業務利益も悪化

その他業務利益は、保有する債券(リーマンブラザーズの円建社債)の減損処理により債券関係損益が前年同期比1,732百万円の悪化となったことを主因に2,105百万円となりました。

以上の結果、業務粗利益は30,057百万円で前年同期比2,457百万円の減少となりました。

経費はIT投資に伴う物件費を中心に増加

一方、経費は、新基幹系システムの稼働(平成20年1月)を主因とした物件費の増加(前年同期比688百万円増)を中心に前年同期比797百万円増加の23,450百万円となりました。

与信コストも増加

「問題は先送りしない」という方針のもと、厳正な自己査定を実施し不良債権の処理を進めた結果、当第2四半期累計期間の与信コスト(一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額-貸倒引当金戻入益)は5,536百万円となり、前年同期比4,948百万円の増加となりました。

経常利益・中間純利益ともに減益

これらの結果、当第2四半期累計期間の経常利益は611百万円と前年同期比8,134百万円の減益、中間純利益も同3,119百万円減益の316百万円となりました。

【 単 体 】

(単位：百万円)

項 番		20年9月期	19年9月期比較	19年9月期
		当第2四半期 累計期間		前中間期
1	業 務 粗 利 益	30,057	2,457	32,514
2	コア業務粗利益(除く債券関係損益)	31,728	724	32,452
3	資 金 利 益	28,557	1,135	29,693
4	うち貸出金利息	26,050	851	25,198
5	うち有価証券利息配当金	8,923	2,584	11,508
6	うち預金等利息	6,371	636	5,735
7	役 務 取 引 等 利 益	3,604	710	4,315
8	そ の 他 業 務 利 益	2,105	610	1,494
9	(うち債券関係損益)	1,671	1,732	61
10	うち国内業務粗利益	31,492	143	31,348
11	コア業務粗利益(除く債券関係損益)	30,333	1,059	31,393
12	資 金 利 益	26,943	235	27,179
13	役 務 取 引 等 利 益	3,505	706	4,212
14	そ の 他 業 務 利 益	1,042	1,086	44
15	(うち債券関係損益)	1,158	1,203	44
16	経 費 (除 く 臨 時 費 用 分)	23,450	797	22,652
17	人 件 費	12,277	274	12,002
18	物 件 費	9,751	688	9,062
19	税 金	1,421	165	1,587
20	実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,606	3,254	9,861
21	実質コア業務純益(除く債券関係損益)	8,277	1,522	9,799
22	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	3,464	3,464	
23	業 務 純 益	3,142	6,719	9,861
24	臨 時 損 益	2,531	1,415	1,115
25	不 良 債 権 処 理 額	2,071	445	1,626
26	貸 出 金 償 却	1,822	1,105	716
27	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	189	189	
28	特 定 海 外 債 権 引 当 金 繰 入 額			
29	投 資 損 失 引 当 金 繰 入 額			
30	そ の 他 の 偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額	58	842	901
31	債 権 売 却 損 等	1	7	8
32	株 式 等 関 係 損 益	204	571	776
33	そ の 他 臨 時 損 益	664	398	265
34	経 常 利 益	611	8,134	8,745
35	特 別 損 益	79	145	225
36	うち固定資産処分損益	395	336	58
37	固 定 資 産 処 分 益			
38	固 定 資 産 処 分 損	395	336	58
39	うち減損損失	339	1,652	1,991
40	うち償却債権取立益	616	170	787
41	うち貸倒引当金戻入益		1,038	1,038
42	一 般 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		1,252	1,252
43	個 別 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		213	213
44	税 引 前 中 間 純 利 益	531	7,989	8,520
45	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	18	3,999	4,018
46	法 人 税 等 調 整 額	196	869	1,066
47	中 間 純 利 益	316	3,119	3,436
48	与信コスト(貸倒償却引当費用) [22+25-42-43]	5,536	4,948	588

(注) 欄外注記については変更ないため記載を省略しております。

(P.8)

5. 損益状況【連結】

【訂正前】

当行は連結子会社が12社あり、連結決算を実施しておりますが、連結・単体の差はそれほど大きくはありません。

当第2四半期連結累計期間の連結経常利益は単体比1,185百万円増の2,486百万円(前年同期比6,980百万円減)、連結中間純利益は単体比261百万円増の988百万円(前年同期比2,638百万円減)となりました。

【連結】

(単位：百万円)

項番		20年9月期	19年9月期比較	19年9月期 前中間連結 会計期間
		当第2四半期 連結累計期間		
1	連 結 粗 利 益	32,366	1,944	34,311
2	資 金 利 益	28,891	1,167	30,058
3	役 務 取 引 等 利 益	4,705	594	5,300
4	そ の 他 業 務 利 益	1,229	182	1,047
5	営業経費(臨時費用処理分を除く)	24,376	809	23,566
6	連結実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,990	2,754	10,744
7	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	3,583	3,583	
8	連 結 業 務 純 益	4,406	6,337	10,744
9	そ の 他 経 常 損 益 (臨 時 損 益)	1,920	642	1,277
10	不 良 債 権 処 理 額	1,497	189	1,687
11	貸 出 金 償 却	1,832	1,115	717
12	そ の 他 の 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (一般貸倒引当金繰入額を除く)	415	415	
13	そ の 他 債 権 売 却 損 等	80	889	970
14	株 式 等 関 係 損 益	189	563	753
15	売 却 益	849	120	969
16	売 却 損	2	2	
17	償 却	656	440	216
18	その他経常損益(営業経費中臨時処理分を含む)	593	268	325
19	金 銭 の 信 託 運 用 見 合 費 用	18	0	18
20	経 常 利 益	2,486	6,980	9,466
21	特 別 損 益	273	135	408
22	う ち 貸 倒 引 当 金 等 戻 入 益		854	854
23	一 般 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		1,172	1,172
24	そ の 他 の 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		318	318
25	そ の 他 の 偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)			
26	投 資 損 失 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		0	0
27	税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	2,213	6,844	9,057
28	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	315	3,926	4,241
29	法 人 税 等 調 整 額	462	461	924
30	少 数 株 主 利 益	446	181	264
31	中 間 純 利 益	988	2,638	3,626

(参考)

与信コスト(7+10-22)	5,081	4,248	833
----------------	-------	-------	-----

(注) 欄外注記については変更ないため記載を省略しております。

【訂正後】

当行は連結子会社が12社あり、連結決算を実施しておりますが、連結・単体の差はそれほど大きくはありません。

当第2四半期連結累計期間の連結経常利益は単体比889百万円増の1,500百万円(前年同期比7,966百万円減)、連結中間純利益は単体比215百万円増の532百万円(前年同期比3,094百万円減)となりました。

【連結】

(単位：百万円)

項番		20年9月期	19年9月期比較	19年9月期
		当第2四半期 連結累計期間		前中間連結 会計期間
1	連 結 粗 利 益	32,366	1,944	34,311
2	資 金 利 益	28,891	1,167	30,058
3	役 務 取 引 等 利 益	4,705	594	5,300
4	そ の 他 業 務 利 益	1,229	182	1,047
5	営業経費(臨時費用処理分を除く)	24,376	809	23,566
6	連結実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	7,990	2,754	10,744
7	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	3,583	3,583	
8	連 結 業 務 純 益	4,406	6,337	10,744
9	そ の 他 経 常 損 益 (臨 時 損 益)	2,906	1,628	1,277
10	不 良 債 権 処 理 額	2,483	796	1,687
11	貸 出 金 償 却	1,832	1,115	717
12	そ の 他 の 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (一般貸倒引当金繰入額を除く)	570	570	
13	そ の 他 債 権 売 却 損 等	80	889	970
14	株 式 等 関 係 損 益	189	563	753
15	売 却 益	849	120	969
16	売 却 損	2	2	
17	償 却	656	440	216
18	その他経常損益(営業経費中臨時処理分を含む)	593	268	325
19	金 銭 の 信 託 運 用 見 合 費 用	18	0	18
20	経 常 利 益	1,500	7,966	9,466
21	特 別 損 益	273	135	408
22	う ち 貸 倒 引 当 金 等 戻 入 益		854	854
23	一 般 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		1,172	1,172
24	そ の 他 の 貸 倒 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		318	318
25	そ の 他 の 偶 発 損 失 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)			
26	投 資 損 失 引 当 金 戻 入 額 (繰 入 額)		0	0
27	税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	1,227	7,830	9,057
28	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	315	3,926	4,241
29	法 人 税 等 調 整 額	60	864	924
30	少 数 株 主 利 益	319	54	264
31	中 間 純 利 益	532	3,094	3,626

(参考)

与 信 コ ス ト (7 + 1 0 - 2 2)	6,067	5,234	833
-----------------------------	-------	-------	-----

(注) 欄外注記については変更ないため記載を省略しております。

〔P.10〕

10. ROE【単体】

【訂正前】

(単位：%)

	20年9月期 当第2四半期 累計期間		20年3月期 比較	19年9月期 比較	20年3月期 前 期	19年9月期 前 中間 期
業務純益ベース	2.81		1.79	4.66	4.60	7.47
中間(当期) 純利益ベース	<u>0.65</u>		<u>0.68</u>	<u>1.95</u>	1.33	2.60

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(単位：%)

	20年9月期 当第2四半期 累計期間		20年3月期 比較	19年9月期 比較	20年3月期 前 期	19年9月期 前 中間 期
業務純益ベース	2.81		1.79	4.66	4.60	7.47
中間(当期) 純利益ベース	<u>0.28</u>		<u>1.05</u>	<u>2.32</u>	1.33	2.60

(注) 小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

〔P.11〕

11. 自己資本比率（国際統一基準）

【訂正前】

当行は、信用リスクの計測手法として『FIRB(基礎的内部格付手法)』を、また、オペレーショナルリスクの計測手法として『粗利益配分手法』を採用しております。

なお、当行単体の当第2四半期末の自己資本比率は9.84%で前期末(平成20年3月末)比1.30%低下(Tier 1比率は9.50%で同比0.34%低下)、連結ベースの当第2四半期末の自己資本比率は9.93%で前期末比1.23%低下(Tier 1比率は9.60%で同比0.31%低下)となりました。

【単体】

(金額単位：億円)

	20年9月末		20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末
	当第2四半期末	20年3月末比較		
(1) 自己資本比率 (%)	9.84	1.30	11.14	12.38
うちTier 1比率 (%)	9.50	0.34	9.84	9.67
(2) Tier 1	1,972	41	2,014	2,035
(3) Tier 2	230	155	385	679
(イ) 自己資本に計上された 有価証券含み益	50	156	206	440
(ロ) 自己資本に計上された 土地再評価差額金	99	1	98	99
(ハ) 劣後ローン残高	80	60	80	140
(4) 控除項目	159	37	121	109
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	2,043	235	2,279	2,605
(6) リスク・アセット	20,756	305	20,451	21,041

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【連結】

(金額単位：億円)

	20年9月末		20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末
	当第2四半期末	20年3月末比較		
(1) 自己資本比率 (%)	9.93	1.23	11.16	12.39
うちTier 1比率 (%)	9.60	0.31	9.91	9.74
(2) Tier 1	2,014	37	2,051	2,073
(3) Tier 2	234	154	388	683
(イ) 自己資本に計上された 有価証券含み益	50	156	207	442
(ロ) 自己資本に計上された 土地再評価差額金	99	1	98	99
(ハ) 劣後ローン残高	80	60	80	140
(ニ) 一般貸倒引当金	3	0	2	2
(4) 控除項目	166	36	129	118
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	2,082	228	2,311	2,638
(6) リスク・アセット	20,967	272	20,695	21,287

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

当行は、信用リスクの計測手法として『FIRB(基礎的内部格付手法)』を、また、オペレーショナルリスクの計測手法として『粗利益配分手法』を採用しております。

なお、当行単体の当第2四半期末の自己資本比率は9.85%で前期末(平成20年3月末)比1.29%低下(Tier 1比率は9.49%で同比0.35%低下)、連結ベースの当第2四半期末の自己資本比率は9.93%で前期末比1.23%低下(Tier 1比率は9.59%で同比0.32%低下)となりました。

【単体】

(金額単位：億円)

	20年9月末		20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末	
	当第2四半期末	20年3月末比較			
(1) 自己資本比率 (%)	9.85	1.29	2.53	11.14	12.38
うちTier 1比率 (%)	9.49	0.35	0.18	9.84	9.67
(2) Tier 1	1,970	43	65	2,014	2,035
(3) Tier 2	230	155	449	385	679
(イ) 自己資本に計上された 有価証券含み益	50	156	390	206	440
(ロ) 自己資本に計上された 土地再評価差額金	99	1	0	98	99
(ハ) 劣後ローン残高	80		60	80	140
(4) 控除項目	156	35	46	121	109
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	2,044	235	561	2,279	2,605
(6) リスク・アセット	20,744	292	296	20,451	21,041

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【連結】

(金額単位：億円)

	20年9月末		20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末	
	当第2四半期末	20年3月末比較			
(1) 自己資本比率 (%)	9.93	1.23	2.46	11.16	12.39
うちTier 1比率 (%)	9.59	0.32	0.15	9.91	9.74
(2) Tier 1	2,010	40	62	2,051	2,073
(3) Tier 2	234	154	449	388	683
(イ) 自己資本に計上された 有価証券含み益	50	156	391	207	442
(ロ) 自己資本に計上された 土地再評価差額金	99	1	0	98	99
(ハ) 劣後ローン残高	80		60	80	140
(ニ) 一般貸倒引当金	3	0	1	2	2
(4) 控除項目	163	34	45	129	118
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	2,080	230	557	2,311	2,638
(6) リスク・アセット	20,953	258	333	20,695	21,287

(注) 金額は億円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

〔P.12〕

貸出金等の状況

1. 貸倒引当金とリスク管理債権の状況

【訂正前】

当第2四半期も引き続き、業績不振に陥っておられるお取引先の経営改善の支援に努める一方、回収や最終処理等による不良債権の削減にも注力してまいりましたが、米国発の金融不安がわが国の実態経済へも悪影響を及ぼしたことから、当行単体のリスク管理債権の合計は892億円で前期末(20年3月末)比73億円の増加、総貸出金残高に占める比率も3.45%と同0.25%の上昇となりました。

なお、当行の子会社では一般事業貸出を行っていないことから、連結ベースでのリスク管理債権残高は単体比217百万円の増加にとどまっております。

【単体】

(単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
	当第2四半期末	20年3月末比較	19年9月末比較	前期末	前中間期末
貸倒引当金	26,192	497	10,249	25,694	15,942
一般貸倒引当金	15,671	3,464	9,223	12,206	6,447
個別貸倒引当金	10,521	2,966	1,026	13,488	9,494
特定海外債権引当勘定					

リスク管理債権	破綻先債権額	2,656	1,045	1,066	1,610	1,589
	延滞債権額	42,239	2,270	17,949	39,968	24,289
	3カ月以上延滞債権額	2,793	924	817	1,868	1,975
	貸出条件緩和債権額	41,559	3,102	8,620	38,457	32,938
	合計	89,248	7,343	28,454	81,905	60,793

(部分直接償却額) (19,435) (1,122) (884) (20,557) (20,319)

貸出金残高(未残)	2,585,533	26,548	93,385	2,558,984	2,492,148
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.10	0.04	0.04	0.06	0.06
	延滞債権額	1.63	0.07	0.66	1.56	0.97
	3カ月以上延滞債権額	0.10	0.03	0.03	0.07	0.07
	貸出条件緩和債権額	1.60	0.10	0.28	1.50	1.32
	合計	3.45	0.25	1.02	3.20	2.43

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

当第2四半期も引き続き、業績不振に陥っておられるお取引先の経営改善の支援に努める一方、回収や最終処理等による不良債権の削減にも注力してまいりましたが、米国発の金融不安がわが国の実態経済へも悪影響を及ぼしたことから、当行単体のリスク管理債権の合計は902億円で前期末(20年3月末)比83億円の増加、総貸出金残高に占める比率も3.49%と同0.29%の上昇となりました。

なお、当行の子会社では一般事業貸出を行っていないことから、連結ベースでのリスク管理債権残高は単体比217百万円の増加にとどまっております。

【単体】

(単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末	19年9月末
	当第2四半期末	20年3月末比較	19年9月末比較	前期末	前中間期末
貸倒引当金	26,882	1,187	10,939	25,694	15,942
一般貸倒引当金	15,671	3,464	9,223	12,206	6,447
個別貸倒引当金	11,210	2,277	1,715	13,488	9,494
特定海外債権引当勘定					

リスク管理債権	破綻先債権額	2,656	1,045	1,066	1,610	1,589
	延滞債権額	43,327	3,358	19,037	39,968	24,289
	3カ月以上延滞債権額	2,793	924	817	1,868	1,975
	貸出条件緩和債権額	41,501	3,044	8,562	38,457	32,938
	合計	90,277	8,372	29,483	81,905	60,793

(部分直接償却額) (19,435) (1,122) (884) (20,557) (20,319)

貸出金残高(未残)	2,585,533	26,548	93,385	2,558,984	2,492,148
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.10	0.04	0.04	0.06	0.06
	延滞債権額	1.67	0.11	0.70	1.56	0.97
	3カ月以上延滞債権額	0.10	0.03	0.03	0.07	0.07
	貸出条件緩和債権額	1.60	0.10	0.28	1.50	1.32
	合計	3.49	0.29	1.06	3.20	2.43

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

〔P.13〕

【訂正前】

【連結】

(単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末
	当第2四半期末	20年3月末比較	19年9月末比較		
貸倒引当金	27,440	841	10,754	26,599	16,686
一般貸倒引当金	16,177	3,583	9,397	12,593	6,780
個別貸倒引当金	11,263	2,742	1,356	14,005	9,906
特定海外債権引当勘定					

リスク管理債権	破綻先債権額	2,687	1,055	1,070	1,631	1,616
	延滞債権額	42,332	2,282	17,965	40,050	24,367
	3カ月以上延滞債権額	2,801	925	818	1,876	1,983
	貸出条件緩和債権額	41,643	3,114	8,646	38,529	32,996
	合計	89,465	7,377	28,500	82,087	60,964
(部分直接償却額)		(19,435)	(1,122)	(884)	(20,557)	(20,319)
貸出金残高(未残)		2,577,999	26,631	92,609	2,551,368	2,485,389

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.10	0.04	0.04	0.06	0.06
	延滞債権額	1.64	0.08	0.66	1.56	0.98
	3カ月以上延滞債権額	0.10	0.03	0.03	0.07	0.07
	貸出条件緩和債権額	1.61	0.10	0.29	1.51	1.32
	合計	3.47	0.26	1.02	3.21	2.45

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

【連結】

(単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末
	当第2四半期末	20年3月末比較	19年9月末比較		
貸倒引当金	28,426	1,827	11,740	26,599	16,686
一般貸倒引当金	16,177	3,583	9,397	12,593	6,780
個別貸倒引当金	12,249	1,756	2,343	14,005	9,906
特定海外債権引当勘定					

リスク管理債権	破綻先債権額	2,687	1,055	1,070	1,631	1,616
	延滞債権額	43,420	3,370	19,053	40,050	24,367
	3カ月以上延滞債権額	2,801	925	818	1,876	1,983
	貸出条件緩和債権額	41,585	3,055	8,588	38,529	32,996
	合計	90,494	8,407	29,530	82,087	60,964
(部分直接償却額)		(19,435)	(1,122)	(884)	(20,557)	(20,319)
貸出金残高(未残)		2,577,999	26,631	92,609	2,551,368	2,485,389

(単位：%)

対総貸出金残高比率	破綻先債権額	0.10	0.04	0.04	0.06	0.06
	延滞債権額	1.68	0.12	0.70	1.56	0.98
	3カ月以上延滞債権額	0.10	0.03	0.03	0.07	0.07
	貸出条件緩和債権額	1.61	0.10	0.29	1.51	1.32
	合計	3.51	0.30	1.06	3.21	2.45

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

〔P.13〕

2. 金融再生法開示債権の状況【単体】

【訂正前】

当行単体の金融再生法に基づく開示債権の合計は893億円で前期末(20年3月末)比66億円の増加、総与信に占める比率は3.39%で同0.22%の上昇、貸倒引当金や担保等による保全率は60.54%で同1.31%の低下となりました。

【単体】

(金額単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末
	当第2四半期末	20年3月末比較	19年9月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,835	259	1,064	7,576	6,770
危険債権	37,202	2,411	18,012	34,790	19,189
要管理債権	44,353	4,027	9,438	40,325	34,914
小計 (A)	89,390	6,698	28,515	82,692	60,875
対総与信残高比率 (A) ÷ (B) (%)	3.39	0.22	1.00	3.17	2.39
正常債権	2,544,726	19,717	62,728	2,525,008	2,481,997
合計 (B)	2,634,117	26,415	91,244	2,607,701	2,542,872
保全額 (C)	54,125	2,973	20,487	51,151	33,637
貸倒引当金	16,163	1,151	4,163	17,314	11,999
担保保証等	37,962	4,125	16,324	33,837	21,637
保全率 (C) ÷ (A) (%)	60.54	1.31	5.29	61.85	55.25

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

当行単体の金融再生法に基づく開示債権の合計は904億円で前期末(20年3月末)比77億円の増加、総与信に占める比率は3.43%で同0.26%の上昇、貸倒引当金や担保等による保全率は61.16%で同0.69%の低下となりました。

【単体】

(金額単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末
	当第2四半期末	20年3月末比較	19年9月末比較		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,135	1,558	2,364	7,576	6,770
危険債権	36,990	2,200	17,800	34,790	19,189
要管理債権	44,294	3,968	9,379	40,325	34,914
小計 (A)	90,420	7,727	29,544	82,692	60,875
対総与信残高比率 (A) ÷ (B) (%)	3.43	0.26	1.04	3.17	2.39
正常債権	2,543,696	18,687	61,699	2,525,008	2,481,997
合計 (B)	2,634,117	26,415	91,244	2,607,701	2,542,872
保全額 (C)	55,307	4,155	21,669	51,151	33,637
貸倒引当金	16,846	467	4,846	17,314	11,999
担保保証等	38,460	4,622	16,822	33,837	21,637
保全率 (C) ÷ (A) (%)	61.16	0.69	5.91	61.85	55.25

(注) 金額は百万円未満を、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

〔P.15〕

3. 業種別貸出状況等

(4) 業種別リスク管理債権残高【単体】

【訂正前】

(単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末
	当第2四半期末	20年3月末比較	19年9月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	89,180	7,354	28,490	81,826	60,690
製造業	14,467	194	2,549	14,273	11,918
農業	250	177	149	72	101
林業	20	20	20		
漁業	11	6	6	4	4
鉱業	29	1	4	31	33
建設業	15,558	1,126	6,369	16,684	9,189
電気・ガス・熱供給・水道業					
情報通信業	727	67	65	794	792
運輸業	1,986	257	367	1,729	1,618
卸売・小売業	22,663	5,582	8,081	17,081	14,582
金融・保険業	3,828	84	82	3,912	3,745
不動産業	12,982	600	6,434	12,381	6,547
各種サービス業	12,480	1,500	3,882	10,980	8,597
地方公共団体					
その他	4,173	293	615	3,880	3,558

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。

【訂正後】

(単位：百万円)

	20年9月末			20年3月末 前期末	19年9月末 前中間期末
	当第2四半期末	20年3月末比較	19年9月末比較		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定分)	90,210	8,384	29,519	81,826	60,690
製造業	14,606	332	2,687	14,273	11,918
農業	250	177	149	72	101
林業	20	20	20		
漁業	11	6	6	4	4
鉱業	29	1	4	31	33
建設業	15,558	1,126	6,369	16,684	9,189
電気・ガス・熱供給・水道業					
情報通信業	727	67	65	794	792
運輸業	1,986	257	367	1,729	1,618
卸売・小売業	22,663	5,582	8,081	17,081	14,582
金融・保険業	3,828	84	82	3,912	3,745
不動産業	13,873	1,491	7,325	12,381	6,547
各種サービス業	12,480	1,500	3,882	10,980	8,597
地方公共団体					
その他	4,173	293	615	3,880	3,558

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。

〔P.16〕

自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

【訂正前】

〔平成20年9月末現在〕

(金額単位：億円)

自己査定結果（債務者区分別）					金融再生法の開示基準				リスク管理債権	
対象：貸出金等与信関連債権					対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保 証 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金 残高
	非 分類	分類	分類	分類						
破綻先 26	11	15		(3)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 78	67	10	100.00%	破綻先債権	26
実質破綻先 51	19	32		(6)					危険債権 372	207
破綻懸念先 372	234	67	70	(94)	要管理債権 (貸出金のみ) 443	104	56	36.35%		
要 注 意 先	要管理先 736	108	627						小計 893	379
					その他の 要注意先 2,020	485	1,535	正常債権 25,447		
正常先 23,133	23,133				合計	892				
合計 26,341	23,992	2,277	70	(104)	合計 26,341					

(注) 欄外注記については変更ないため記載を省略しております。

【訂正後】

〔平成20年9月末現在〕

(金額単位：億円)

自己査定結果（債務者区別）					金融再生法の開示基準				リスク管理債権	
対象：貸出金等与信関連債権					対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保 保証 による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金 残高
	非 分類	分類	分類	分類						
破綻先 26	11	15		(3)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 91	73	17	100.00%	破綻先債権	26
実質破綻先 64	29	35		(14)					危険債権 369	206
破綻懸念先 369	233	66	69	(93)	要管理債権 (貸出金のみ) 442	104	56	36.32%		
要 注 意 先	要管理先 734	107	626						小計 904	384
	その他の 要注意先 2,011	483	1,528		正常債権 25,436	総与信に占める 金融再生法開示基準 による不良債権(小計) の割合 3.43%	総貸出金に占める リスク管理債権の 割合 3.49%	合計		
正常先 23,133	23,133							合計 26,341	合計 26,341	
合計 26,341	23,999	2,272	69	(111)						

(注) 欄外注記については変更ないため記載を省略しております。